

一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会に入会しませんか ＜入会キャンペーン実施中！＞

愛媛県建築士事務所協会はこんな団体です

建築士事務所の業務の適正な運営と健全な発展及び設計等を発注する建築主の利益の保護をはかることを目的として建築士法に規定された法定団体です。入会によって**業務上の有益な情報・手段を共有する**ことができ、**社会や建築主からの信頼獲得**につながっていきます。

現在（令和2年10月末）正会員167社・賛助会員165社の会員がいます。

加入するメリットは一杯あります。会員になって活躍の場を広げませんか。

スキルアップのお手伝いをします

「管理研修会」の実施や法定講習の実施協力のほか、**賛助会員による「商品・工法説明会」**をはじめ各種講習、勉強会、建築物観戦ツアー等により皆様の技術力アップをサポートします

業務の効率化！支援ツールを提供します

業務報酬算定や契約書、年次報告書等各種書類作成など建築士事務所の業務管理に役立つ統合ツールの**JAAF-MST（ジャーフ・マスト）**が無料で使用でき、業務の省力化が図れます。

業務に必要な情報を適時お知らせします

国や県からの行政情報、講習会案内等業務に必要な情報をメールで迅速にお知らせします。また、**業務報告書の提出期限**を3ヶ月前にメールでお知らせします。

機関誌「日事連」を毎月送付します

日本建築士事務所協会連合会から、建築界の最新の動き、設計業務に関連した技術や法令情報、役立つ知識や各地の話題などを掲載。全44Pカラー。また、会報誌「**JAAFえひめ**」も年1回配布。

正会員と賛助会員との交流の場があります

総会懇親会、忘年会、親睦ゴルフ大会や支部単位での親睦会等の行事を通じて、正会員同士、また賛助会員との交流を深め、人脈を広げることができます。

日事連建賠保険への助成金制度があります

日事連・建築士事務所賠償責任保険の保険料を助成します。（初回のみ25,000円）
日事連建賠保険には**会員限定**があります。
販売図書や講習会参加料の会員割引があります。

青年同士の活動で資質向上、交流を図れます

青年・交流委員会は、概ね50才以下の会員及び会員事務所の所員で組織し、各種勉強会・親睦行事、さらに他県との交流（意見交換、建築物見学会）を賛助会員若手職員と一緒に楽しく活動しています。

その他のメリット

愛媛県建築士事務所住宅ローン制度として、愛媛銀行、東予信用金庫、宇和島信用金庫で優遇金利の適用があります。また、**会員プレート・バッジ・シール**の配布があります。etc

◆年会費一覧表

正会員会費区分		年会費(円)
専業事務所	従事者数1～2人	30,000
	従事者数3～5人	50,000
	従事者数6人以上	80,000
施工部門を持つ事務所	従事者数を問わず	50,000
賛助会員		40,000



久万高原町長に要望する 濱本会長、林副会長
毎年、県及び市町を訪問し、**建築士事務所の健全な発展のため**、適正な設計・監理料（告示準拠）での発注、入れにおける最低制限価格の導入などの**要望活動**を行っています。

入会金
10,000円
免除！

通常総会(5月)
懇親会費込み

事務所単位なので全所員に
行事への参加や各種割引等
特典有り

1月～3月
入会の場合
年会費 0円
10～12月入会は半額

愛媛県建築士事務所協会の詳細については、ホームページをご覧いただぐか、事務局までお問い合わせください。
HPアドレス <http://www.ehimekai.com/>



一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会
〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目1-5（建築士会館3F）
TEL：089-945-5200 FAX：089-945-5318
メール：info@ehimekai.com



賛助会員による商品・工法説明会



完成見学会（しごちゅーホール）



木造住宅耐震診断推進戸別訪問

愛媛県建築士事務所協会に加入しませんか！ 私達と一緒に活動しましょう！

「敷居が高い」と言われがちな当協会ですが、全くそんなことはありません。私は個人事務所で、初の女性会員として入会して13年になります。入会当初から今に至るまで、先輩方に温かく見守られてきました。現在は、常務理事を拝命し、委員会運営を中心に、とても楽しく活動しています。親睦ゴルフ大会・リレーマラソン出場・ボウリング大会・婚活支援活動など、様々なコミュニケーション事業を通じて、大切な仲間が沢山できました。

「入会することのメリット」は、入会して参加すれば、各々にとってのメリットがきっと見つかると思います。

WEBが普及した今日においても都会と比べまだまだ情報の得にくい地方都市。刻々と変化する現代において情報は我々にとって生命線と言えるかも知れません。

多大な責任と義務が生じる建築士という職業。常に最新の情報を取得し時代の荒波を乗り越えていくためにも、私たちと一緒に未来へ繋がる一歩を踏み出してみませんか。



親睦ボウリング大会



会員委員長
武知美穂



青年・交流委員長
宮内慎



徳島会青年部会との
交流会



青年・交流副委員長
高橋朋子



お仕事フェスタ



お城下リレーマラソン



熊本会青年部との交流
地震被災建築物の視察

お客様と建築物を繋ぐ職業である建築士
部品・材料を繋いで作る建築物
そこに関わるもの・人すべてを繋ぐ
建築士事務所
そして過去と未来を繋ぐ
タスキを繋ぎ笑顔を繋ぎ人と人を繋ぐ
リレーマラソンに毎年参加しているのも職業柄なのでしょうか。
一緒に走りませんか？